



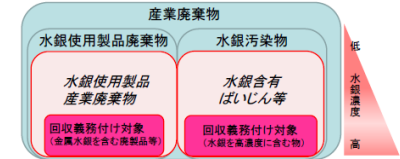
廃掃法変更の方向性

①水銀の取り扱い方法について

平成25年10月の「水銀に関する水俣条約」の採択を受け、早期にこれを締結し、条約の趣旨を踏まえた包括的な水銀対策の実施を推進し「水銀に関する水俣条約を踏まえた今後の水銀対策について」様々な規制が強化された。

水銀使用製品産業廃棄物及び水銀含有ばいじん等の処理基準の強化

- 水銀使用製品産業廃棄物（水銀血圧計、蛍光灯等）の収集・運搬基準の追加
 - ・破碎することのないような方法により行うこと
 - ・他の物と混合するおそれのないよう区分すること
- 水銀使用製品産業廃棄物及び水銀含有ばいじん等（水銀を含む汚泥等）の処分基準の追加
 - ・水銀が大气中に飛散しないように必要な措置を講ずること
 - ・水銀の含有割合が一定以上のものについては水銀を回収すること
- 水銀使用製品産業廃棄物の安定型最終処分場への埋立禁止の明確化



②最終処分場放流水の規制について

一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令（以下「最終処分基準省令」という。）等の一部改正
放流水基準（管理型）：0.1mg/L以下（現行0.3mg/L以下）
地下水基準（全処分場共通）（安定型）：0.01mg/L以下（現行0.03mg/L以下）

産廃知識 黒帯への道 “産廃道場”

【Q】

一般廃棄物と産業廃棄物の木くずって？



木くず、紙くず、繊維くず、動植物性残渣、動物系固形不要物、動物のふん尿、動物の死体の7品目が、発生源が特定の業種に限定されるんだね！

【A】

産業廃棄物の品目である『木くず』ですが、発生源の業種により、一般廃棄物に区分させる場合があります。産業廃棄物の7品目には『業種指定』というものがあり、木くずにおいては、木製品製造業、パルプ製造業、建設工事から発生したものなどがそれに含まれます。従って、その他の事業者から排出された木くずは一般廃棄物に含まれるということになります。
ちなみに、製品を運搬する目的で使用された『木パレット』については、産業廃棄物に区分されます！

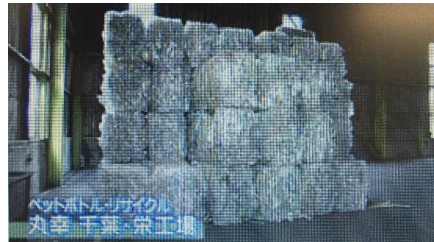
フジテレビ！『平成教育委員会』に出ました！

フジテレビの平成教育委員会に株式会社丸幸のペットボトルリサイクル工場が取り上げられました！！

2016年4月10日(日)夜7時から放送された2016春スペシャルに
(株)丸幸のペットボトルリサイクル千葉栄工場が問題の中に取り上げられました！

実際に出された問題！

今や生活に欠かせないペットボトル。同じプラスチックと思われがちだが、ボトル・キャップ・ラベルで樹脂の種類が異なるため、使い終わったら分別が必要になる。
ちなみに『PET』は原料のポリエチレンテレフタレート（PET）の頭文字で、繊維状やシート状で利用される。ペットボトルはリング部分が簡単に外れないが、丸幸のリサイクル工場ではラベルの付いた物もある中でまず手作業でおおまかに分別し、2～3cmに砕いた後、風力で軽いラベルだけを排出する。この時、ボトルとキャップ（リング）を分別するある簡単な方法とは？



正解は！（正解率25%）『水に入れる』です。

キャップは水よりも軽く、ボトルは水よりも重いという比重の違いを利用した問題でした。
皆様！正解できましたか？

参照 <http://www.fujitv.co.jp/heisei/04.html>

PCBの処理について！ ～全事業所様！気を付けてください～

PCB（ポリ塩化ビフェニル）廃棄物について

■ポリ塩化ビフェニル（PCB）は、絶縁性（電気を通しにくい）、不燃性（燃えにくい）などに優れた特性を有することから、トランスコンデンサといった電気機器をはじめ幅広い用途に使用されましたが、昭和43年に**カネミ油症事件**が発生して、その毒性が社会問題化し、昭和47年にPCBの製造は止められました。

■ビフェニルの水素が1～10個の塩素に置換した化合物の総称

■水に溶けない、化学的に安定、電気絶縁性が高いなどの性質をもつ、工業的に合成された化合物
■電気絶縁性等の性質により、主として、絶縁油・熱媒体・感圧複写紙に使用されていた

PCBがよく使用されていた物
※皆様も今一度、該当物の有無について確認をお願い致します！

高圧トランス（変圧器）



高圧コンデンサ



安定器



PCB廃棄物の処理には期限が定められておりますが、未だ届出がなされていない物が多々あり、期限内に処理が完了することが困難な状況にあります。今後は法律が改定となり、保管事業者様にも処分の義務付け、また罰則も設けられることとなっておりますので、「知らなかった・・・」では済まなくなってしまいます。PCBにつきまして何かご相談等ございましたら弊社営業までお申し付け下さい！

産業廃棄物収集運搬、許可範囲拡大！ ～関東全域が許可エリアとなりました～

平成27年9月に、群馬県の許可を取得、同年10月に栃木県の許可を取得し、株式会社丸幸としては、産業廃棄物の収集運搬を、「関東全域」でカバーすることとなりました！

このことで、今まで関東一円に支店や関係会社をお持ちのお客様との取引の拡大。無論それだけではなく、今までは許可がなく、やむなく取引ができなかったお客様との新たな関係構築をすることが可能となり、あらゆる意味で活動範囲が広がりました！

本拠地がある千葉県での活動は勿論ですが、関東一のリサイクル企業となるべく、活動範囲を拡大していきます。

これから更に、株式会社丸幸は成長して参りますので、ご支援の程、宜しくお願い申し上げます！



平成27年9月
群馬県許可取得



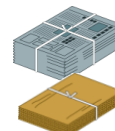
平成27年10月
栃木県許可取得



資源相場

古紙

新聞：9円（／kg）
雑誌：7円（／kg）
段ボール：9円（／kg）



平成28年7月7日付日本経済新聞 より

PETボトル

2016年に入って、原油価格の下落傾向が強く、昨年同様PETボトル、フィルム関係、硬質のプラスチック類等全て取引価格が下落しております。今後も継続的に下落するものと思われます。



【総括】資源相場に関しては、昨年同様下落の一途を辿っております。上昇の鍵となるのは、原油価格の下げ止まりです。皆様、是非共中東情勢にも目を向けましょう。他人事ではないですよ！



社員紹介



名前：増間 一哲
所属：営業部
年齢：30歳
血液型：B型
特技：笑い声大きい
趣味：球技大好き

自己PR：
ラグビー大好き。素直で優しくをモットーに頑張っています。宜しくお願い致します！



名前：佐々木 京夏
所属：白井業務部
年齢：19歳
血液型：A型
特技：弓道
趣味：絵を描くこと

自己PR：
入社したばかりでまだまだ学び途中ですが、明るい笑顔、明るい挨拶は常に心掛けております。



名前：末政 皓一
所属：産廃事業部
年齢：27歳
血液型：O型
特技：乗り物修理
趣味：飲みケーション！

自己PR：
今日も元気に仕事します！修理もおまかせ！

2次処理先変更のご案内

産業廃棄物の排出者皆様とご契約の最終処分先が一部変更となりましたので、詳細を本ニュースレターに同封させて頂きますので、ご確認後、差し替えをして頂ければと存じます。お手数をお掛け致しまして、大変恐縮ではございますが、何卒、宜しくお願い申し上げます。

編集後記

こんにちは！第15回まるこう通信の編集長を務めさせていただきました、営業部の福島 政則と申します。毎日暑い日が続いていますが体調を崩していませんか？今回のまるこう通信では、平成教育委員会、廃掃法動向、PCBなどの記事が盛り沢山です。是非ご覧ください！



株式会社 丸幸

http://www.marukoh.com/

お気軽にご相談ください！

TEL: 047-443-0903 FAX: 047-446-5427

〒273-0105 千葉県鎌ヶ谷市鎌ヶ谷3-3-40 東ビル2F

